

「 赤 崎 賞 」 受 賞 者 一 覧

回	年 度 (受賞者数)	所 属	専 攻 等	氏 名	職 名	対象となる研究名
15	令和6年度 (2名)	工学研究科	高分子化学・材料化学	ウチヤマ ミネト 内山 峰人	講師	可逆的連鎖移動に基づく精密イオン重合の開発と機能性高分子材料の創製
		未来材料・システム研究所 /高等研究院	マテリアル科学および半導体工学	ワン ジャア 王 嘉	特任助教 /YLC特任助教	2次元金属Mg層挿入GaN層の超格子構造の物性とデバイス応用
14	令和5年度 (2名)	理学研究科	核酸化学、生体関連化学 創薬化学、生物化学	イナガキ マサヒト 稲垣 雅仁	特任助教	完全キャップ化メッセンジャーRNA医薬製造を実現するPureCap法の開発
		工学研究科	生物有機化学、核酸化学 分子ロボティクス	ムラヤマ ケイジ 村山 恵司	助教	新規非環状型人工核酸XNAを利用した高機能分子ツール・人工生命システム構築
13	令和4年度 (2名)	情報学研究科	知能情報学	フジイ ケイスケ 藤井 慶輔	准教授	科学的知識と機械学習の融合による実世界集団行動の原理理解
		トランスフォーマティブ 生命分子研究所	有機化学	ヤギ アキコ 八木 亜樹子	特任准教授	難溶性芳香族ポリマーの合成と応用
12	令和3年度 (2名)	工学研究科	有機化学	フクイ ノリヒト 福井 識人	助教	有機 π 共役分子の骨格内部を探索空間とする新物質創製
		物質科学国際研究センター	物理化学	ジャン ソンユエ 張 中岳	講師	先端計測技術による金属有機構造体の電気化学メカニズム及び量子物性の解明
11	令和2年度 (2名)	医学部附属病院	医学、腫瘍生物学	ヨコイ アキラ 横井 暁	助教	卵巣がん細胞外小胞の機能解析と臨床応用へ向けた基盤研究
		物質科学国際研究センター	化学	オオマチ ハルカ 大町 遼	講師	化学的アプローチに基づくナノカーボン材料の精密構造制御とデバイス応用
10	令和元年度 (2名)	工学研究科	半導体工学	クシモト マキ 久志本 真希	助教	極微小深紫外半導体レーザーダイオードの実現
		情報学研究科	情報工学	アカイ ナオキ 赤井 直紀	特任助教	自動運転におけるフェールセーフ機能の実現を目指した運転知能の出力に対する信頼度の定量的オンライン推定
9	平成30年度 (1名)	理学研究科	有機合成化学、高分子化学	イトウ ヒデト 伊藤 英人	准教授	ナノカーボン構造体の精密化学合成
8	平成29年度 (1名)	トランスフォーマティブ 生命分子研究所	有機化学	ムラカミ ケイ 村上 慧	特任准教授	芳香環の触媒的直接アミノ化反応の開発
7	平成28年度 (2名)	工学研究科	有機化学	ヒロト サトル 廣戸 聡	助教	平面機能性分子の構造変換による曲面分子の機能創出
		医学部附属病院	呼吸器内科、医歯薬学	サトウ カズヒデ 佐藤 和秀	医員	Spatially selective depletion of tumor-associated regulatory T cells with near-infrared photoimmunotherapy.
6	平成27年度 (1名)	工学研究科	応用化学、ナノ材料・分析化学	ヤスイ タカオ 安井 隆雄	助教	自己組織化ナノワイヤ構造体を用いた超早期がん診断技術の開発
5	平成26年度 (1名)	工学研究科	物性物理学、固体化学	オカモト ヨシヒコ 岡本 佳比古	准教授	幾何学的にフラストレートした遷移金属化合物の新物質開拓
4	平成25年度 (2名)	工学研究科	電気電子工学	ニイツ キイチ 新津 葵一	講師	低消費エネルギーヘルスケアエレクトロニクスの実現に向けた超高分解能時間分解能型回路システムの先駆的開発
		理学研究科	有機合成化学、構造有機化学	セガワ ヤストモ 瀬川 泰知	特任准教授	ナノカーボンのボトムアップ合成研究
3	平成24年度 (2名)	工学研究科	有機化学	オオマツ コウスケ 大松 亨介	助教	有機イオン対の特性を活かした不斉触媒の創製と高度分子変換反応の開発
		シンクロトロン 光研究センター	電子源、結晶成長	ヤマモト ナオト 山本 尚人(代表)	助教	超高輝度・高スピン偏極度電子源の開発
2	平成23年度 (2名)	理学研究科	エネルギー材料、化学	ヨシカワ ヒロフミ 吉川 浩史	助教	分子クラスターを正極活物質とする新しい二次電池の開発
		工学研究科	生体関連化学	カシダ ヒロム 樫田 啓	講師	機能性核酸の創製を目指した人口塩基対の開発
1	平成22年度 (2名)	理学研究科	生物学	クハラ アツシ 久原 篤	講師	温度受容と記憶学習の分子生物学
		工学研究科	化学、有機合成化学	ウヤヌク ムハメット UYANIK MUHAMMET	助教	レアメタルの代替元素としてヨウ素を触媒的に用いる環境調和型酸化反応の開拓